

防災ママカフェ @ のだ

～子どもの‘いのち’を守るママになろう～



2018年3月10日(土)

10:00～12:30

野田市 南コミュニティセンター

(中ホール) 駐車場に限りがある為、公共交通機関をご利用下さい。

(東武アーバンパークライン 梅郷駅 東口下車 徒歩5分)



内容

[第一部] 防災ワークショップ

東日本大震災や熊本地震で直面した「実際はこうだった!」リアルな体験談から学んで備えるワークショップ。

被災地の声と知恵が詰まった防災ブック「その時、ママがすることは?」の他、映像やスライドを使って実例を基にわかりやすい言葉で伝えます。

「あの時、知っていたなら・・・」

あなたが乳幼児を抱えていなくても、周囲の理解や、ご自身・ご家族の、被災時のヒントがあります。

子どもからお年寄りまで、みなさんに是非知っていて欲しい内容が盛り沢山です。

[第二部] 防災食試作試食

子どもはまずいと食べません。子どもが食べない備蓄は意味がありません。

そんな被災地ママたちの声から生まれた防災食があるのをご存知ですか?

加熱剤を使って、実際に料理・試食しましょう。



講師 かもん まゆさん (社)スマートサバイバープロジェクト (SSPJ) 特別講師

東日本大震災で被災したママと子どもたちへの物資支援を機に、被災ママたちの声をまとめた「防災ママブック」を企画制作し、ママのための備災講座「防災ママカフェ」を開催。

全国 160 か所以上、8000 人以上が参加。誰にでも分かりやすく心に響く言葉で自分と大切な人のいのちを守る方法を伝えている。



◇参加費：お一人様500円 [防災ママブック&防災食試食体験]

◇申込み期日：3月9日(金)正午 ◇申込み定員数：40名(先着順)

◇お問い合わせ：市民ネットワーク・のだ ☎04-7123-6981 Fax04-7123-6982

E-mail: shiminnetnoda@chorus.ocn.ne.jp HP: <http://www.shiminnetnoda.sakura.ne.jp>

◇主催：市民ネットワーク・のだ

◇共催：市民ネットワーク・かしわ 市民ネットワーク・ふなばし

◇協賛：街づくり協議会・のだ (企)ワークスコレクティブ紙ふうせん ・ NPO たすけあいスプーン
・ NPO せっけんの街 野田地区)

◇後援：野田市社会福祉協議会 ・ 野田市教育委員会

お申し込みはこちらのフォームよりお願いします。QRコードでアクセス→
上記お問い合わせ先の 電話・メール・FAX でも受け付けています。



@ネットりん

